

第6学年 特別活動（学級活動）

第6学年の学習到達目標

- (1) 学校や学級の生活の充実と向上を目指す。
- (2) 生活や学習への適応及び健康や安全についての見方や考え方を養う。

第6学年の学習内容

学期	題 材	ね ら い	学習内容
前期	学級の目標を決めよう	最高学年としての自覚をもち、学校生活を充実したものにする。	学級目標
	係や当番活動について話し合おう	係や当番活動の目的を知り、進んで取り組む態度を育てる。	係・当番活動
	1年生を迎える会の準備をしよう	1年生を温かく迎えてあげるにはどうすればよいか考える。	1年生迎える会
	忘れ物をなくそう。	忘れ物をする原因について考え、忘れ物をしない態度を育てる。	忘れ物について
	話し合いのきまりを話し合おう	話し合いのきまりについて考え、お互いを認め合う態度を育てる。	話し合いのきまり
	班活動の計画について話し合おう	友達と協力して目標を作り、実行するように努力する態度を育てる。	当番活動・班活動
	スポーツ大会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	スポーツ大会
	仲良し会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	仲良し会
	梅雨時の安全な通学について考えよう	梅雨時の安全な通学の仕方について知り、正しく通学できるようにする。	安全な通学の仕方
	雨の日の過ごし方を工夫しよう	雨の日の過ごし方について考える。	雨天時の過ごし方
	図書館を上手に使おう	図書館の使い方について知り、進んで活用できるようにする。	図書館の使い方
	班活動の見直しをしよう	班活動についてふり返り、協力してがんばろうとする態度を育てる。	班活動の見直し
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お楽しみ会
	夏休みの過ごし方を考えよう	自分に合った計画を立てさせ、有意義な過ごし方について考える。	夏休みのくらし
	夏休みの生活をふり返ろう	夏休みの生活を振り返り、9月からの学校生活に向けてのめあてをもつ。	9月からの目標
	読書発表会をしよう	読んだ本について紹介し合い、いろいろな本に親しむ態度が育つ。	読書
お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お楽しみ会	
後期	後期のめあてを決めよう	各自のめあてを考え、有意義な生活をするようにする。	後期の目標
	後期の係と席を決めよう	前期の反省をもとに、計画的に取り組む態度が育つ。	係活動の計画
	スポーツ大会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	スポーツ大会
	壁新聞コンクールをしよう	壁新聞づくりを通して協力して活動する態度を育てる。	壁新聞づくり
	遊びのルールについて考えよう	みんなで楽しく遊ぶにはどうすれば良いか考えさせる。	遊びのルール
	楽しい給食の時間にしよう	食べ方や片付け方をふり返り、楽しい給食の時間について考えさせる。	楽しい給食時間
	班活動の反省をしよう	これまでの班活動をふり返り、新年に向けてのめあてをもたせる。	班活動の反省
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、仲良くなる。	お楽しみ会
	冬休みの過ごし方を考えよう	有意義な冬休みの過ごし方について考える。	冬休みのくらし
	新年のめあてを決めよう	各自のめあてを考え、有意義な生活をするようにする。	新年の目標
寒さに負けず外で遊ぼう	みんなで楽しく遊べる遊びを考えさせ、外で遊ぶようにさせる。	寒い日の過ごし方	

卒業文集を作ろう	学校生活をふり返り、各自の思い出をもとに文集作りをする。	卒業文集
楽しいクラブ活動について知ろう	クラブ活動について知り、不安を取り除き意欲を高める。	クラブ活動
6年生を送る会の準備をしよう	お世話になった学校や在校生に感謝の気持ちをもつ。	6年生を送る会
正しい姿勢について考えよう	正しい姿勢を保ち、健康に過ごそうとする態度を育てる。	正しい姿勢
学級お別れ会をしよう	みんなで楽しいひとときを過ごし、思い出を作る。	お別れ会
中学生への心構えをもとう	1年間をふり返り、中学生になる喜びと自覚をもつ。	1年間の反省と中学生に向けて
春休みを楽しく過ごそう	有意義な春休みの過ごし方について考える。	春休みのくらし

○ 学習活動の計画は、そのときの学級の実態などに応じて変更することもあります。

評価の観点・方法

(1) 評価の観点

- ① 学級活動は次の2つの活動内容から構成されており、学級を単位として、学級や学校の生活の充実と向上を図り、健全な生活態度を育成していきます。
 - 学級や学校の生活と向上に関すること
学級や学校における生活を向上させるために、学級の児童全員が協力して活動するもので、主に教師の指導のもとに、児童が自ら考えたり話し合ったりします。
 - 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること
心身の健康を増進し、健全な生活態度を育成するもので、学校生活や行事に合わせ、教師が計画的に指導内容の重点化を図りながら進めていきます。
- ② よい子のあゆみでは他の教科のような評定はありませんが、学級活動で実践してきたことは行動の記録の項目に重なることが多くなります。児童がこれらの活動を通して、集団の一員として友達と協力してよりよい生活を築こうと活動しているか、さらに、心身の調和のとれた発達と個性の伸長が図れたかななどを評価していきます。

(2) 評価の方法

日常の活動の様子、話し合いへの参加の様子、集会活動への参加の状況、作文、自己評価カードなど様々な面から評価をします。実践的な態度や能力を育てることをねらいとしていますので、活動の成果はもとより、活動の過程についても重視します。そのため、子どもの活動を継続的、総合的に評価していきます。

使用材教等

児童の興味関心を高めたり理解を深めたりするために、題材に応じて、VTR、実物模型、絵、作文、読み物資料などを活用します。

留意事項

学習したことが実際の生活でも生かせるよう、家庭でもご協力をお願いします。

その他

- (1) 学級活動は特別活動の中に位置付けられ、特別活動は、「学級活動」「児童会活動」「クラブ活動」「学校行事」から成り立っています。
- (2) 「児童会活動」では、5・6年生の児童会委員を中心にして、児童朝会・1年生を迎える会・6年生を送る会などの集会を計画・実行したり、代表委員会で学校生活に関する諸問題を話し合ったりします。集会ではリーダーシップやフォロアシップを学び、思いやりや対人関係に必要な、しなやかな社会性を育てています。委員会には、給食、保健、体育、新聞掲示、飼育、栽培、図書、放送、生活美化、児童会があり、5・6年生の児童が参加し活動しています。
- (3) 「クラブ活動」は、4年生以上の児童が参加し、共通する興味・関心を友だちと追究していきます。演技を発表したりや作品を展示したりして活動の成果を発表するクラブもあります。
- (4) 主な「学校行事」には、入学式、始業式、終業式、卒業式、身体測定、避難訓練、運動会、野外活動、修学旅行などがあり、子どもが日常の学習や経験を総合的に発揮し、発展させていきます。